

2022 年 12 月 23 日

八 千 代 工 業 株 式 会 社
(7 2 9 8 東証スタンダード)

ニューデリーで開催される 「第 16 回 インドオートエキスポ 2023」に出展

八千代工業株式会社（以下、ヤチヨ）は、インド最大級の自動車部品展「第 16 回 インドオートエキスポ 2023（AUTO EXPO 2023）」（開催期間：2023 年 1 月 12 日（木）～15 日（日））に出展します。



インドは、自動車産業を“Make in India”の牽引役と位置付けて急激にモータリゼーションを進めることで、新車市場を世界トップレベルへと成長させました。ヤチヨは、このような急成長を遂げているインド市場を以前から重点戦略地域として捉え、現地子会社の設置や販路拡大を進めるなどを進めてきました。今回ヤチヨは、開放的な室内空間を創出するサンルーフや高い環境水準を達成した燃料タンクなどを展示し、お客様に競争力と魅力を兼ね備えた製品の紹介と自動車の電動化に対応する技術をご提案します。

■展示内容

サンルーフ

部品の最小化と最適配置により薄さと大開口を両立しました。意匠性はもちろん、トップレベルの軽さと競争力を実現したルーフシステムとそのバリエーションをご提案します。

- ・ BOTTOM LOAD PANORAMA TOP SLIDE
- ・ TILT INNER SLIDE
- ・ FIX GLASS + ROLLSHADE（開発品）



燃料タンク

樹脂の特長のひとつである「軽さ」や「成形自由度」を生かし、高い耐圧性と耐衝撃性を実現した競争力のある製品から高い環境水準を達した製品をご提案します。

- ・ Welded Inner Baffle 技術採用タンク
- ・ Built-in Fuel tank System 技術採用タンク
- ・ 高圧密閉樹脂製燃料タンク（開発品）



燃料電池車用水素タンク（開発品）

自動車部品の製造で培った技術を活かし、水素などを貯蔵する高圧タンクの開発を進めています。低炭素社会に寄与する燃料電池車用水素タンクをご紹介します。

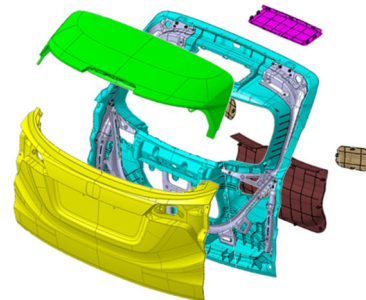


樹脂製品

- ・ 樹脂バックドアモジュール（開発品）

大型樹脂部品であるインストルメントパネルやバンパーなどで培った樹脂成形・塗装技術をクルマのバックドアに応用しました。電動化などにより車体重量が増加傾向にあるクルマの軽量化に大きく貢献する技術をご紹介します。

- ・ 樹脂製バンパー
- ・ 二輪向け樹脂製部品



■ 本件に関するお問い合わせ
総務部 総務・法務ブロック
(埼玉県狭山市柏原 393 TEL 04-2955-1211)